

〔長久手町業務評価票：平成20年度業務〕

担当課・係名	まちづくり協働課 まちづくり推進係【問合せ・質問等の先（内線番号）262】	
第4次総合計画の 該当項目	<input type="checkbox"/> 2節 15項	<input type="text" value="観光交流の促進による町の活性化"/>

業務の名称	観光交流推進事業		
(1) 根拠法令・条例	なし		
(2) 当該業務量 (延人員規模含む)	総業務量の <u>10</u> % (係の総業務量を100%とする) 職員延人数： <u>122</u> 人・日 (臨時雇用者延人数： <u>41</u> 人・日)		
(3) 事業費 (人件費分を除く)	<u>3,500</u> 千円 (平成20年度決算(細目・細々目の実績から抽出・算定する))		
(4) 補助率(補助金がある 場合のみ記載)	_____ % (平成20年度実績)		
(5) 業務期間	開始した年度	16年度	終了(予定)年度 継続

(6) 業務の概要 (簡潔に箇条書きで記載)

① 業務目的 (達成目標)	観光交流によるまちづくりの推進
② 業務が対象とする住民 (地域、層)	町内外の住民
③ 業務の具体的な実施内容・方法 (平成20年度実績)	観光交流推進会議への補助金の交付

町内外へのPR活動により、観光交流によるまちづくりを推進した。

【業務結果の説明指標】

結果の説明指標		17年度	18年度	19年度	20年度 実績	将来目標
1	観光交流推進会議補助金	4,010	5,000	5,000	3,500	5,000
2						
3						
4						
5						

④ 業務の実施結果
(平成20年度実績)

(7) 遂行上の問題点、取組課題 (簡条書きで簡潔に記載)

・観光交流基本計画に基づいた事業の展開

(8) 改善実績 (過去4年間の実績)	
・観光交流推進会議による観光交流の推進	

(9) 業務の評価 (自己診断)		
評価基準	評価の視点	三段階評価 (2~0点)
①目的の達成状況	業務目的に対して、どの程度の成果が得られているか。	1点
②コストパフォーマンス	成果を上げるために投入してきた人的資源、財源は、適切であったか。	1点
③業務方法の最適採用	業務の円滑で効率的な実施に採用した方法・手法は業務の目的、取り巻く状況に対応して適切であったか。	1点
④住民の満足・信頼獲得	受益する住民の満足、行政に対する信頼は高められたか。	1点
⑤総合計画との整合	総合計画(基本計画)の方針に対応しているか。	1点
⑥他都市との比較	近隣の都市、類似団体に比べて業務の進み具合はどうか。	1点
2点: 成果あり、適切だった 1点: ある程度適切だった 0点: 適切でなかった、遅れている		平均 1点

(10) 総合評価 (課の見解)	
①今後の方向 (該当番号に○印)	1. 前年度と同じく、そのまま継続する。 2. 見直して継続(業務の拡大) 3. 見直して継続(業務の縮小) 4. 見直して継続(方法の改善) 5. 見直して継続(他業務と統合) 6. 廃止する。 7. 休止する。
②評価理由	観光交流を進める効果的な事業を展開 プロモーション活動を強化する

(11) 今後の目標・改善方針 (具体的かつ簡潔に記載。課の見解を記入すること)	
① 改善目標	リノモ活性化及び地域の活性化
②改善時期	H21年度~
③改善方法	リノモ活性化事業の実施 プロモーション事業の実施